

岡崎市自転車ネットワーク計画(案)に対する意見と市の考え

意見（要旨）	市の考え方（案）
9章 計画のスケジュール	
<p>1 主要鉄道駅周辺や幹線道路を暫定的にタイプ C で実施する計画のようですが、交通量の多い場所ではアスファルトが熱で溶けて隅にわだちが必ずできます。自転車の通行は左隅になっていて、大型車が横を通過するときに、もしわだちに乗り上げてしまったらとても危険です。実際に自転車で走ったところ、排水のためかコンクリート部分とアスファルト部分の継ぎ目になるため怖ろしくて歩道に戻ってしまいました。平面であることが保証された自転車道の拡幅をしない限り、安易な走路表示だけで、義務づけることは反対です。</p> <p>また、歩道での走行帯でも、歩道部分に街路樹の根が膨らんでいたり、車庫等の入り口などでの凸凹などの改善が必要です。</p> <p>道路、歩道の総点検をしたうえでの実施を求めます。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、56ページの「9章（1）整備の進め方」において、「なお、整備にあたっては、路面標示の設置のみならず、自転車の安全な通行を考慮し、必要に応じて路面の段差や凹凸の解消などの整備を行うこととします。」と文末に<u>加筆修正します。</u></p>